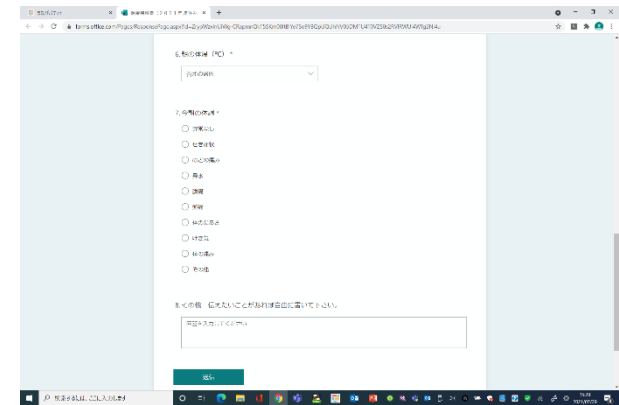


# Microsoft Formsへの入力による朝の健康観察

- 生徒は朝の登校時に保管箱からタブレットPCを取り出し、各自で健康状態をFormsに入力。
- 登校時のForms入力から、生徒は1人1台タブレットPC使用がスタートし、その後は一日の活動が終了するまで各自でタブレットPCを管理。

<朝の入力風景>

<Forms入力画面>



- 生徒が自分自身の健康状態を入力することで、登校前に検温する習慣が付き、体調管理への意識向上につながった。
- 養護教諭の業務負担（全生徒の体温入力）が軽減され、入力する時間を生徒への細やかな体調観察に充てることが可能になった。